

旭町三区自治会からは、ユネスコ無形文化遺産の「花輪ばやし」を継承し、世代を超えた絆の強い活気あふれる自治会にするため、テント用の幕を新調し、華やかさを加えるとともに、衣装を新しく購入し、浴衣を持っていない町内外の方々でも祭りに参加できるようにしました。

旭町三区自治会長から

補助金を活用することで、古くなったテント用の幕を新調し、衣装も購入できました。昨年の花輪ばやしでは、町内の方々から新しい幕を絶賛され、浴衣の貸し出しは、参加者に大変喜ばれました。

今後も自治会以外の方々からも協力と応援をいただき、みんなで地域活性化に努め、若者の協力を取り入れて、明るく楽しい町にしていきたいと思えます。



**集落支援員活動事業**  
集落支援員が、自治会の「状況調査」を行い、調査結果を基に自治会の現状や課題、将来の自治会像などについて自治会と共に「話し合い」を進め、「活性化活動」への取り組みを支援します。  
小規模な自治会（おおむね50世帯以下）を中心に支援しています。活用を検討される自治会は、お気軽にお問い合わせください。



旭町三区自治会の取り組み

花輪地区の「旭町三区自治会」における、集落支援員活動事業と市の補助制度を活用した取り組みをご紹介します。

取組内容

旭町三区自治会は、ユネスコ無形文化遺産の「花輪ばやし」を継承し、世代を超えた絆の強い活気あふれる自治会にするため、テント用の幕を新調し、華やかさを加えるとともに、衣装を新しく購入し、浴衣を持っていない町内外の方々でも祭りに参加できるようにしました。

市内では、春彼岸に伝統行事「オジナオバナ」が行われます。お爺さんやお婆さんなど、先祖の霊を迎え、祖霊を慰める行事です。「祖霊はすぐ近くの山に住み、私たちを守っている」と信じられていて、祖霊へのお礼に春彼岸の夕刻に墓地や広場で篝火を焚いて祖霊を迎えています。オジナオバナは、篝火を焚いたり、松明を灯すなど火を使うことが特徴です。かつては多くの集落で行われていましたが、現在は大湯地区の宮野平、八幡平地区の谷内、夏井の3カ所のみで行われています。



宮野平オジナオバナ  
わらなどで小屋を作り、その小屋に火を放ちます。燃え盛る小屋のまわりでは、子どもたちが大声で「オジノバナアー」と唱えます。  
◇日にち 3月21日  
◇場所・時間 集落南の豊真木川沿いの田んぼ・18時30分  
◇谷内オジナオバナ・夏井オジナオバナ  
針金を通した空き缶に松の根元を燃やし入れて、円を描くように大きく振り回します。  
◇日にち 3月24日  
◇場所・時間 谷内運動広場・18時、夏井自治会館・18時30分  
火を焚いて先祖を迎える行事は全国各地で「お盆の行事」として行われていますが、オジナオバナは春彼岸の時期に行われる全国でも珍しい行事です。今年の春彼岸は、オジナオバナを見て、地域の文化財に触れてみませんか。

目指せ!! 鹿角ガイド

地域の良さを再認識することで、地域を誇り、自ら発信できるきっかけになるよう、鹿角の魅力を毎月お届けします。

ステキな鹿角をみんなでPRしよう

市内では、春彼岸に伝統行事「オジナオバナ」が行われます。

オジナオバナとは

お爺さんやお婆さんなど、先祖の霊を迎え、祖霊を慰める行事です。「祖霊はすぐ近くの山に住み、私たちを守っている」と信じられていて、祖霊へのお礼に春彼岸の夕刻に墓地や広場で篝火を焚いて祖霊を迎えています。オジナオバナは、篝火を焚いたり、松明を灯すなど火を使うことが特徴です。かつては多くの集落で行われていましたが、現在は大湯地区の宮野平、八幡平地区の谷内、夏井の3カ所のみで行われています。

日本語学指導員現地レポート  
第12代日本語学指導員 堀縁さん

鹿角市出身。花輪高等学校卒業後、獨協大学外国語学部に入學。ドイツ語専攻。新潟県で地域国際交流協会に就事するなど、豊富な国際交流活動の経験を活かし、日本語学指導員に就任。



アルプスからの冷たい風が強く吹くハンガリーのショプロン市から、鹿角の皆さんにこちらの様子をお伝えします。今回は、1月中旬から開始した日本語教室について紹介します。

この日本語教室は、ショプロン市が1997年から開催している無料の教室で、これまで受講した方々は、ハンガリーの日本大使館に勤務したり、日本語の講師になったり、大学で日本語を専攻するなど、実績のある教室です。語学指導員の任期は2年間で、私で12人目となります。

1月中旬から6月末までの日本語教室には、約60人の申し込みがあり、そのうちの3分の2は初めて日本語を学びます。初めて目にするひらがなやカタカナの形、書き順に苦戦しながらも、熱心に勉強しています。受講者の年代も10代から70代まで幅広く、「日本語の文字が面白い」「アニメや漫画が好き」「料理や文化を知りたい」といったさまざまな理由で受



日本語教室の授業の様子

講じています。また、上級者クラスレベルはとて高く、日本語だけで授業ができます。教室には、ハンガリー人だけでなく、ショプロン市に住むドイツ人やインド人もおり、私にとっても学びの多い時間を過ごしています。  
初回の授業では、鹿角の四季について紹介しました。豪華で賑やかな花輪ばやしの動画や大きなジャンプ台のあるスキー場の写真を見て驚いている様子でした。四季折々にさまざまな表情を見せる鹿角の風景に、いつか行ってみたいという多くの声がありました。一日でも早く、両市の受入・訪問事業が再開することを願うばかりです。

できたてほやほや 地元の新店情報 フレッシュな店っこ

モア シフォン More Chiffon

開業のきっかけ

体に負担の少ない低カロリーのノンオイル米粉シフォンケーキを作っています。地元の野菜や果物をケーキの材料に使い、地産地消を目指しています。

フレーバーによっては、食材の水分のみで焼き上げる商品もあり、素材そのものの味と米粉のおいしさを味わうことができます。「鹿角には、こんな食材もあるんだ」と皆さんに知っていただければと思っています。

今年3月で開業一周年を迎えます。4月からは、ノンオイル米粉シフォンケーキ専門の教室も開講しますので、たくさんの方に、米粉シフォンのおいしさや作る楽しさを知っていただければ嬉しいです。



Instagram



LINE



代表：柳沢 智嘉子さん



自宅敷地内のコンテナで製造し、日曜日のみ予約販売しています。

所在地：十和田大湯字狐崎 177-1  
事業内容：シフォンケーキの製造販売

注目のこだわりポイント

食感を落とさず、見た目もきれいなデザイン米粉シフォンケーキ作りを学ぶ事ができます。



鹿角の旬の野菜や果物も使用し、ノンオイルでヘルシーな5種類の米粉シフォンケーキを味わうことができます。

